

**Q1. コロナ**もあり、今年度は模擬授業もあまりできていないので、実習校での授業が少し不安です。

A. そうですね。でも、だれも同じですよ。不安に決まっています。

英語科教育法Ⅳは、今のところ対面で行う計画ですので、1人50分の「通し」の模擬授業をしてもらいます。対面授業の良いところは、仲間の授業を見て、いろいろなことが学べるということです。仲間の授業を見て、単に感想を言ったり書いたりするのではなく、きちんと理由を伝えて振り返りをするのが、授業を観察する力を養い、授業構成のためのヒントになり、生徒と教師の良いコミュニケーションのための、イメージトレーニングにもなります。

**Q2. 実習**では、1人で授業をするのでしょうか。

実習校の指導の先生にもよりますが、少なくとも、一人でできるようになることが目標です。多くの学校では、最初の1週間目は指導教員の授業を観察するだけで終わります。時々、部分を任されたりしますが、打ち合わせをしっかりと行います。そして、たいていは、2週間目からソロで授業をします。ソロ授業も、指導案を書いて指導教員に見てもらうことが必要です。(→ **Q19**)

時には、ALTとのティームティーチングもさせてもらえます。また、道徳の授業も体験させてもらえるはずですよ。

**Q3. 生徒**に馬鹿にされたら、心が折れそうです。

生徒にとって実習生は、先輩。先生よりも親しみを覚える身近な存在です。最初の1週間で、授業外の機会をみて、生徒と仲良くなってしまうことは難しくありません。そうなれば、1人で授業をするようになったとき、彼らはとても協力的になってくれますよ。実習の途中では、たくさん失敗をしてもよいのです。生徒に誠実に向き合えば、きっと協力してくれます。

もちろん、英語の間違いが多すぎるのは困ります。特に、高校で実習をするのであれば、教科書はしっかり読み込んで、本文は暗証してしましましょう。そこまで準備すると自信がつくはずですよ。

**Q4. 実習**期間が未定のままであること、夏以来、大学や実習校からの詳細連絡が来ないことから、帰省と実習の準備ができないことがいちばん不安です。

都内で一人暮らしなんですね。今は都内にいるのでしょうか。コロナのことがあるので、なおさらたいへんだと思います。でも、今月の30日頃には、教員養成教育推進室が、教育実習に関するオリエンテーション動画をアップロードして、ポータルメールで連絡してくれます。それは、日本中どこにいても受講できます。個々の皆さんの実習の細かいことについても、教員養成教育推進室から連絡があるはずですよ。

もし、実習開始日が既に決まっているならば、心配はいりません。何かあれば、推進室に連絡が届くはずですよ。

また、3月31日には、新学年のクラス懇談会があり、そこで時間割などが配布されます。それもWebexでのリアルタイム・オンライン配信ですので、日本中、どこからでも出席できます。大学ポータルメールやmanabaでの、英語コミュニケーション学科からのお知らせを見落とさないようにしてください。

**Q5. 教科書**は、まだ何を使うのか判りません。

中学校の教科書は、この春から新しくなります。去年使っていた本と同じ会社とは限りません。既に実習校から知らされている場合も、現在手に入るものとは違う、改訂版になります。入手できるのは、4月末か5月ですよ。

では、どう対策を立てるか。ひとつは、担当する学年が判っているなら、現在の教科書で準備をしましょう。特に文法項目については、ほとんど出てくる順序は変わりません。

自分が実習する市の教育委員会のホームページで、令和3年度用に採択された検定教科書の一覧を出しているところがあります。探してみてください。

高校の場合、学校ごとに教科書を選ぶので、市の教育委員会は一覧表をアップしないでしょう。高校については、自分で学校に電話をして、英語の先生をお呼びして、自分が担当する学年の教科書のタイトルを教えてもらえばいいのです。しっかり予習をしたいと言えば、教えてくれないはずがないですよ。

ただ、あなたが担当する学年がまだ決まっていないのであれば、4月に入ってからも一度、電話連絡をする必要があります。

また、中学校で実習の場合、全学年分の3冊セットを買うことをお勧めします。理由はQ-10に書いておきました。

**Q6. 中学校**の教科書が新しくなるのですね。いつ入手できますか。

検定教科書は、学習指導要領が新しくなると、大きく変わります。また、市町村での採択も変わりますので、これまで New Horizon だったからといって、同じ会社の新しい本になるとは限りません。板橋区の教科書取り次ぎ店については、太田先生から聞いていると思いますが、今、自分がいる県の教科書供給所を検索して探し、その県にある数か所の教科書取次書店を見つけられます。普通の書店では取り次いでくれないところが多いです。取り次ぎ店に電話をかけ、在庫があるかどうかを尋ねたり、取り寄せをお願いしたりしてください。また、家政大に出入りしている業者で二美堂という書店がありますが、そこに注文しても取り寄せてくれます。必要な人には、電話番号を教えます。

**Q7. 文法**指導がまだ苦手です。自然な流れでかつ生徒を巻き込み参加させるような文法指導プラスアルファができるようにするには、どうすれば良いのか疑問です。

「自然な流れで生徒を巻き込んで…」のような授業をするためには、あなた自身の英語が、「単に上手な英語」ではなく、「学習途上の中学生に理解できる上手な英語」でなくてはならないのです。クラッシュェンの言う「理解可能なインプット」になるように自分の英語を瞬間的に調整することができるようになる必要があります。将来、教員になったあと場数を踏み、時間をかけて目指すべき目標です。（もちろん高い理想のレベルを知っておくことは絶対に大切です。）皆さんはベテラン教員ではないので、あまり欲張らないこと。自分でできる範囲で、経験値を上げて行きましょう。

まずは、常に、生徒に向かって発する自分の英語が、①具体的な内容か、②各文が短いのか、③未習語や理解が不十分な語句を使っていないか、④接続詞を使った複文になっていないか、⑤説明が長過ぎないか、常に注意を払うことです。そして、一方的に話して理解させるのではなく、生徒にやらせてみながら理解させることが必要です。タスクを与えてうまく行かないときには、口頭ドリルが足りないことがよくあります。「聞いて解ったよね？じゃあ、話してみよう」ではなく、「解った」と「話す」の間を丁寧に橋渡ししてやる必要があります。それは、英語科教育法Ⅳで学んでもらいますし、実習は実際の教室で、さらに経験値を上げるための場所なのです。

**Q8. 文法**の説明が苦手です。質問されたら、どうしたらよいでしょう。

まず、実習に行く前に、どこの出版社のものでもよいので、中学校英語の検定教科書を1年から3年まで用意して、文法コーナーを通しておさらいしてください。3年間分を全て確認して、何年生で何を学ぶか、しっかり確認する必要があります。

さらに、中学生向けの文法参考書と高校生向けの文法参考書の両方を用意して、復習をしてください。中学校に行く人も、高校の文法が中学校とどれくらい違うのかを知っておく必要がありますし、高校に行く人は、高校のレベルの文法を学び直す必要があります。高校生でも、中学校レベルの文法がきちんと身につけていないことがよくありますので、その学生達を指導するには、中学校レベルの参考書は、高校で実習する人にも、ぜひ復習してほしいのです。また、特に、大学受験を経験した皆さんは、大学受験英語の細かな知識まで、「これ、大切なので…」と言って、教えたくなる傾向があります。

最後に、授業で注意することとして、中学校の教科書に出ていない文法用語は、中学生には使わないこと。うまく説明できるかりハーサルをしてください。例えば、初めて3人称単数のsを扱うときに、「今日は3人称単数の学習をします」というような説明はしませんよね。3人称単数のsはどういうときに使うものかを理解し、慣れて、使えるようになったときに、それが「3人称単数のs」だと言われてやっと理解できるのだと、考えてください。文法知識をあたえることが文法指導ではない、その代わりに何をしたらよいかは、太田先生にしっかり教わっているはずですよ。

**Q9. 予想していなかった答えが返ってきたとき、言葉が詰まってしまったときなど、瞬時に対応できるかがとても不安です。**

完璧にやろうと思わないことです。恥をかくことを恐れないこと。瞬時に対応できなくてよいのです。次の授業で取り返せばよいのだと、考えてください。

授業中に予想もしなかった答が返ってくるのは、しばしばあることです。あって当たり前なのです。予想しない答が出たとき瞬間的に対応するなんて、中学生の頭の中が理解できるベテランでない限り無理です。また、ベテランになると、年齢が離れすぎて、理解不可能なことが増えたりもします。教育とは、生徒と教える側の両方からの歩み寄りで成り立ちます。教育実習とは、そういう予想できない場面に出会って、毎回、「うまく対応できなかった！」と反省を繰り返しながら、少しずつ、彼らの頭の中がどのようなものかを掴むために、彼らにも協力してもらいながらする、協働作業なのです。

例えば、あなたが英語を聞かせて、生徒が予想しない答をしてしまったなら、次の授業では絵を用意して見せながら聞かせてみる、そういう失敗とやり直しを繰り返すための機会が教育実習なのです。

期待どおりの答が返ってこないときは、大抵、質問が大雑把すぎるときです。また、Q A式の授業に慣れていないだけかも知れません。または、その学年の生徒には、難し過ぎる英語だったのです。詳しくは英語科教育法Ⅳの中で話しますが、中1なら小学校5、6年生レベルの英語でなければ、聞いて理解することはできません。中3なら、中1、中2の英語で質問しないとなります。ひとつ下の学年の英語で質問を作ることを忘れないことです。

**Q10. 妹**と同じ年の生徒との関係や、指導の教師との関係を築くことが大切だと思います。でも、3週間で何ができるでしょうか。色んなことを発見して自分を見つめ直し、成長できることを期待しています。

A 2. それが解っていれば、大丈夫ですよ。いちばん肝心なことは何かといえば、指導の先生と生徒とのコミュニケーションだからです。生徒との関係を築くこと、指導教員とコミュニケーションをしっかりとることが、最も大切です。そして、決して忘れてほしくないのは、授業は皆さんが用意したものを与えればよいのではない、ということです。授業そのものが、生徒とのコミュニケーションなのだということを忘れない限り、何とかうまく行きます。自分の準備したものを一方的に与えるだけではなく、いかに生徒と共有できるかを考え続けることが、成功のカギです。

**Q11. 母校**では、文法訳読ばかりしていたように覚えています。大学で学ぶ指導法と違いすぎると、やりにくいのではないのでしょうか。

A. 現場の生徒も先生も、太田先生や私が主張する指導法について、慣れているとは限りません。生徒や指導の先生と良好な関係を築いて、少しずつでいいので、あなたのイメージする指導を加えてみることです。ゆっくりで良いのです。特に大切なことは、いくら日本語をたくさん使っても、授業の終わりに彼らのアタマに残してやるのは、英語なのだということを忘れないでください。

**Q12. 実習**校と内諾書の確認でやり取りして以来、連絡を取っていません。特に実習校側から連絡がなければ大丈夫なのでしょう吗？

内諾書の確認ができて実習期間も決まっているなら、今はそのまま大丈夫です。でも、4月になってから、あなたから電話をするとよいでしょう。

4月の1週目は入学式や始業式で中学校は忙しいので、7日か8日ごろに電話をかけるとよいと思います。6時間目が済んだあたり、16:00ぐらいに、教育実習担当の先生を呼んでいただき、次のことを質問してください。

- (1) 準備をしっかりしたいので、教科書はどの会社のものを使うか知りたい。
- (2) 担当する学年が決まっていたら教えてほしい。

ここで、教育実習担当の先生が英語以外の先生だったりすると、即答してもらえないかも知れません。「今は判らないので、後で連絡しますから」と言われたら、取りあえず、あなたの携帯番号を知らせて、1週間ぐらい待ってください。

市によっては、新年度から使う検定教科書をホームページで公開しています。市のホームページから、教育委員会のページを探し、令和3年度の教科書採択について書いてあるところを探してみてください。

**Q13. 対面**での模擬授業があまりできていないので、生徒たちにわかりやすい授業ができるかどうか不安ですが、逆にどのような反応をしてくれるのかも楽しみです。

解りやすい授業とは、単に簡単なことを扱うという意味ではないですよ。内容が易しくても、つまらない授業では、何も学ぶことができません。解りやすい授業とは、しっかりした内容があって、生徒が無理なく学べる授業です。授業は、結局は教師と生徒とのコミュニケーションだということを常に意識し、細部に気を配って準備することです。

生徒の反応が楽しみと書いてくれたことは、嬉しいです。生徒とのコミュニケーションの第一歩は、彼らの反応を見逃さないことだからです。

**Q14. 実習**に関しては、現時点で不安しかありません。

不安のない人はいません。特にコロナ禍の今、皆、不安です。でも、大切な3つのことがあります。まず、教科書について、準備を十分にしておくこと。生徒や指導教員とのコミュニケーションが最も大切なので、積極的に皆さんの側から声をかけること。分からないことは、勝手に決めつけず、質問すること。

**Q15. 授業計画**を作るのにとっても時間がかかってしまうため、十分な準備をして挑めるか心配です。

準備は、いくらでも手伝います。そのために英語科教育法Ⅳの授業があります。模擬授業の準備として、指導案を書いてもらいますが、何回も書き直しを求めることになると思います。去年もそうでしたが、一対一のオンラインで私と意見交換をすることも、きっと必要になります。

どこの会社の教科書を使うにしても、50分の授業を組み立てる方法を授業でしっかり身に付ければ自信につながりますし、クラスメートの皆の模擬授業を見て学べることはたくさんあります。英語科教育法Ⅳは、教育実習対策授業なのです。実習が始まってからでも、メールでアドバイスを求めてください。

### Q16. 指導教諭との関係の築き方はどうしたらよいでしょう。

教員としての先輩であり、教員としての通常業務の上に、実習生の指導をしてくれていることに感謝をもって接してください。アルバイト先の先輩でも、いろいろな人がいるではありませんか。でも、その相手に合わせて協働することは、いつもしていることでしょうか？それに比べたら、同じ英語教育という分野の先輩・後輩であり、話は合うはず。

特に教員になるつもりのない実習生も、実習先の先生たちは、教員志望の人と同じように扱います。そうでなければ、生徒に失礼だからです。生徒にとっては、3週間であっても、先生は先生だからです。

でも、誰でも、実習生は一生懸命に実習をします。実習に行ってから教員になりたいと思う人は、毎年いるのですよ。実は、私もそうでした。

### Q17. 就活と実習、両立できるかどうか、とても心配です。

まれに、教育実習中に、企業から連絡が入り、平日に面接が入ることもない訳ではありません。でも、そういうときは、相手の企業に教育実習中であると正直に伝えて、面接の日程を替えてもらえないかどうか、尋ねることです。そのときに企業が「あなたと言う人材に興味があるので、面接をしたいのです。実習後に来てください」と言ってくれたら万歳をしてもよいでしょう。でも、全ての企業がそう出るとは限りません。「うちに入社したいのか、教員になりたいのか」と尋ねるかも知れません。でも、ここで返事に迷うとマイナスになります。「御社に入りたい」とはっきり言うべきです。ただし「教員免許は、企画力、指導力、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を備えていることを証明する国家資格だと考えています。免許を取るための学びをやり遂げることで、御社の役に立つ人材になります。」と、付け加えてください。



本気であなたのことを採用したいと思っている企業であれば、実習後にチャンスを与えるでしょう。でもそれを聞いて、「もう来なくていいです」という会社は、あなたを単なる大勢の中の一人として見なしているだけ、ということになります。

実習中は、教員になりたい人と免許だけでよい人に、差をつけてもらうことはできません。実習に集中できるように、予定がぶつかる可能性のある企業にはエントリーしないように注意してください。少なくとも、これまで就活のために実習に穴をあけた人は、英コミュにはいません。

### **Q18. 私は一人**で50分の授業ができる自信がありません。

A：そのために英語科教育法Ⅳの模擬授業があります。全員に50分の授業を計画してもらい、他の皆が生徒になって50分間の授業をノンストップで行います。ビデオで撮影して、その動画をオンデマンドで見て、皆がコメントを書き込み、遠慮のない議論を戦わせます。

その課程で、どのような指導方法があるのか、それにはどのような意味があるのか、指導の順序はどうしたら適切になるのかなど、さまざまなテクニックとその理由付けを学びます。だから大丈夫です。

全員に実習に行く前に模擬授業を体験してもらうために、授業の時間や方法を大幅に変更することになります。その代わりに、6月末には授業が済んでしまうことになるでしょう。

### **Q19. 実習**では、どのような日課で毎日を過ごすのでしょうか。また、授業をどれくらい一人で任されるのでしょうか。

A：日課は、およそ次のようになります。全期間を通して、担当クラスのホームルームにアシスタントとして付きます。給食、掃除、道徳の授業などの日課にも、全部付き合うことになります。最初の週は、授業をたくさん見学します。教科指導の先生ばかりでなく、他教科の先生の授業も見ておくように言われます。見学してメモを取ります。



また授業の持ち数は、実習校や担当の先生の実習指導の考え方によって、少しずつ異なります。例えば1人の先生が英語を週16時間（4クラス）教えて、その他LHRと道徳を加えて18時間になります（それくらいが標準的な勤務負担と言われます）。その全部を実習生に任せるかどうかは判りませんが、少なくとも第1週目は、実習生は見学だけというのが普通です。早ければ2週目から、または2週目途中の単元の切りのいいところから実習生に任せます。ソロの授業です。そこから3週目にかけて、実習生は一人で、全部で、およそ24時間の授業をすることになるでしょう。

これまでの先輩たちの様子を聞いてみると24時間というのは最大でした。もちろん4クラスあれば、同じ授業を4回ずつ繰り返すことになるので、6回分の授業を準備することになります。2週目からが最も忙しい時期になることでしょう。

また、実習校によっては、2週目は授業の一部だけを実習生に任せるところもあります。また、ALTとteam teachingを体験するように指導されることもあります。いずれにせよ、全てのソロの授業も、担当の先生と綿密な相談しながら準備を進めますし、授業後の振り返りもしっかり行うので、心配はいりません。

## **Q20. 実習**に向けて今からやっておくべき事前準備

A3. 中学校レベルの英文法をしっかり復習することです。これについては私の個人のサイト「小泉仁のポータル」の「教育実習Q&A」のQ10を呼んでください。

また、教科書を最初から担当するUnitまで、全て何度も読んで、本文は全部暗記してしまうことも、もの凄く効果がありますので、試してください。